

[請負者からの請求]

令和 年 月 日

杉並区長 宛

住所  
請負者

氏名

印

工事請負契約書第 26 条第 6 項の規定による契約金額の変更(請求)

令和 年 月 日付けで契約締結した下記工事については、賃金水準等の変動により契約金額が不適當となったため、工事請負契約書第 26 条第 6 項の規定により契約金額の変更を請求します。

記

- 1 工事件名  
(契約番号)
- 2 契約金額 ¥
- 3 契約日 令和 年 月 日
- 4 工期 契約締結の翌日から 令和 年 月 日
- 5 工事場所
- 6 希望基準日 令和 年 月 日
- 7 変更請求概算額 ¥
- 8 概算変動前残工事金額 ¥  
(概算変動前残工事金額は、契約金額から当該請求日における既済部分に相応する契約金額を控除した額)

※希望基準日は、この請求を提出する日から起算して 14 日以内とする。

※別紙「概算スライド額調書」(参考書式 1-2)を添付する。

※監督員と相談の上、出来高、残工事の既定額、単価の変動及び上昇額についての資料を添付する。

※変更請求概算額及び概算変動前残工事金額については、精査の結果によっては、変更となることがある。

※工期又は工事内容の変更について先行指示があるが、契約変更が済んでいない場合には、その旨を確認するための資料を添付する。

## 概算スライド額調書

工 事 件 名 ( 契 約 番 号 )	( )
契 約 金 額	円 (税込み)
予 定 価 格	円 (税込み)
落 札 率	%
契 約 日	令和 年 月 日
工 期	契約締結の翌日から 令和 年 月 日まで
希 望 基 準 日	令和 年 月 日
出 来 高	%
出 来 高 額 (既済部分に相応する契約金額)	円 (税抜き)
変 動 前 残 工 事 金 額 (P 1)	円 (税抜き)
変動後残工事金額 (P 2)	円 (税抜き)

$$\begin{aligned}
 \text{○スライド額 (S)} &= P 2 - P 1 - (P 1 \times 1 / 100) \\
 &= - - ( \times 1 / 100 ) \\
 &= - \\
 &=
 \end{aligned}$$

P 1 : 変動前残工事金額

(契約金額から当該請求時の既済部分に相応する契約金額を控除した額)

P 2 : 変動後残工事金額

(変動後の賃金又は物価等を基礎として算出した変動前残工事金額に相当する額)

スライド額 = (S) × (消費税及び地方消費税の税率)

(税込み)

※出来高、出来高額、変動前残工事金額及び変動後残工事金額については、概算とする。

ただし、精査の結果によっては、これらを変更することがある。

※落札率は、入札経過調書等を参考に、小数点以下 1 位まで記入する。